倫　理　綱　領

1.個人の尊厳を尊重される権利
　職員は利用者一人ひとりの人権を尊重し、常に対等な立場で誠実に対応します。

2.個別ケアを受ける権利
　職員は利用者の個別のニーズや希望の把握に努め、それに応じたサービスを提供します。

3.質の高い安心できるサービスを受ける権利
　職員は利用者の心の安定、残存能力・潜在能力の維持・開発に向けたサービスを提供します。

4.自己決定・自己選択する権利
　職員は利用者個々の自己決定、自己選択する意思を最大限尊重します。

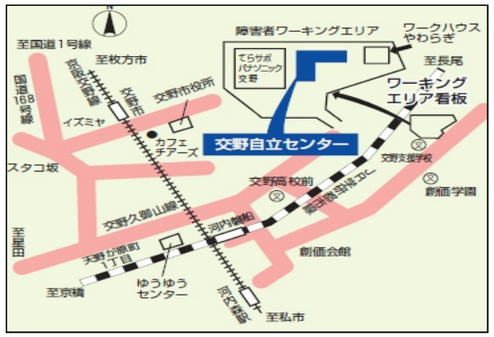
5.わかりやすい情報を受ける権利
　職員は利用者が必要とする情報を、利用者がわかるような言葉や表現で伝えるよう最大限の努力をします。

6.質問・意見・苦情を表明する権利
　職員は利用者からの質問、意見、苦情に対しては真摯に傾聴し、具体的に解決、改善を図っていきます。

7.プライバシーの保護に関する権利
　職員は利用者の生活におけるプライバシーを守ります。また個人情報は守秘義務と情報の管理を徹底します。

8.地域社会で生活する権利
　職員は利用者と地域社会とのつながりを維持し、社会資源についての情報を提供します。

案　内　図



JR学研都市線　河内磐船駅より徒歩２０分
京阪　交野線　河内森駅より徒歩２５分
〒576-0063　大阪府交野市寺 4-590-1

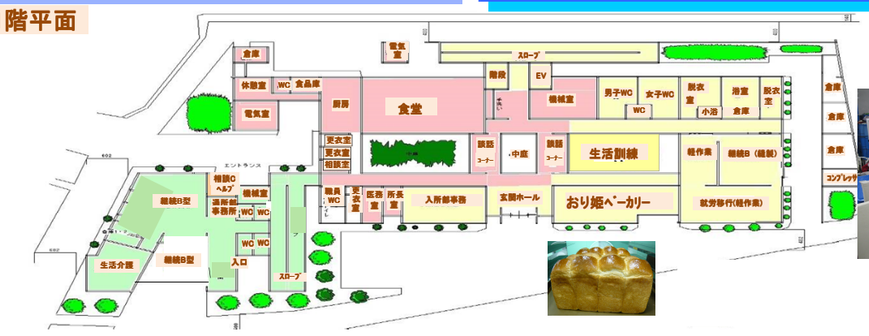
◆交野自立センター◆
◆ 入所部◆　◆コミュニティーホームズ・交野◆
ＴＥＬ 072(893)4523ＦＡＸ 072(893)4524
E-mail　katanoj@aurora.ocn.ne.jp

◆通所部◆　TEL　072(893)1156
FAX　072(893)1338
E-mail　katanoj4@vega.ocn.ne.jp

◆障害者相談支援センター「かたの」◆
TEL＆FAX 072(893)7006
E-mail　katanoj6@tiara.ocn.ne.jp

◆café　cheers◆　TEL＆FAX 072(893)8933
〒576-0052　交野市私部2-1-20　中西ビル1F

1階平面





縫　製

2階平面





2F　談話室

《施設規模》
①敷地面積　17,713㎡
②建物延面積　3,589㎡
③構造　鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造り2階建

2018.6.1

社会福祉法人　大阪府肢体不自由者協会

交野自立センター



◆◆交野自立センター◆◆　指定障害者支援施設

就労移行支援(一般型)
自立訓練(生活訓練)
就労継続支援(B型)
施設入所支援
短期入所(ショートステイ)





◆◆交野自立センター 通所部◆◆

生活介護・就労継続支援(B型)
◆◆café　cheers◆◆　就労継続支援(B型)



◆◆大阪協ｺﾐｭﾆﾃｨｰﾎｰﾑｽﾞ・交野 ◆◆

共同生活援助(グループホーム)

◆◆障害者相談支援センター かたの ◆◆

指定・特定相談支援事業所(市町村地域生活支援事業)





◆◆ジョブコーチ事業◆◆

職場適応援助者による支援事業

《設置・経営》 社会福祉法人　大阪府肢体不自由者協会
〒540-0006　大阪市中央区法円坂一丁目1番35号　ｱﾈｯｸｽﾊﾟﾙ法円坂内
TEL　06-6940-4181　FAX　06-6943-4661
http://www.daishikyo.or.jp

《沿革概要》





昭和59年12月	重度身体障害者授産施設として開所
平成14年11月	身体障害者短期入所（ショートステイ）事業開始
平成15年 4月	身体障害者入所授産施設・通所授産施設設置　※支援費制度
	身体障害者短期入所事業(ショートステイ)
	グループホーム「あゆみ」開設(知的障害者地域生活援助事業)
平成16年 4月	通所部増員　グループホーム「トレイン」開設
	交野市障害者生活支援事業開始 障害者相談支援センターかたの設置
平成17年 1月	通所部増員（35名）身体障害者グループホーム「すいせい」開設
平成18年 4月	運営が大阪府より(社福)大阪府肢体不自由者協会に移管　※障害者自立支援法
平成18年 5月	入所部減員(定員40名) 通所部増員(定員40名)
平成18年 6月	入所部に通所事業開設(定員20名)　7月　グループホーム「プラム」開設
平成18年10月	３つのGHを「大肢協コミュニティーホームズ·交野」へ統合
平成18年12月	入所施設を障害者自立支援法に基づく、新しい施設体系へ移行
	障害者支援施設「交野自立センター」として設置、指定を受ける
	指定就労移行支援（定員40名）指定施設入所支援（定員40名）
平成19年 4月	ケアホーム「リュウセイ」開設　10月　ケアホーム「アース」開設
平成20年 1月	ケアホーム「あゆみⅡ」開設　4月　生活訓練(定員9名)を事業追加　就労移行(31名)
平成20年12月	ケアホーム「さくら」開設
平成21年10月	身障GH「すいせい」を利用枠拡大に伴いケアホームに組み入れる
平成21年12月	就労移行(13名)　生活訓練(12名)　就労継続(B型)を事業追加(15名)
平成22年 3月	ケアホーム「さくらⅡ」開設
平成23年 4月	**パン焼成販売事業「おり姫ベーカリー」**11月**通所部サテライト「café　cheers」開設**
平成24年 4月	定員を53名に増。就労移行(17名)　生活訓練(18名)　就労継続(B型)(18名)※障害者総合支援法
平成25年10月	ケアホーム「トレインⅡ」開設　12月ケアホーム「トレインⅢ」開設
平成26年 4月	グループホームへ一元化
平成28年 4月	障害者差別解消法施行
平成28年 4月	社会福祉法等の一部を改正する法律施行
平成29年 6月	一戸建てグループホーム　交野市私部南に開設（重度障害者を対象に24時間対応）定員10名
平成30年 4月	障害者総合支援法改正（施行3年後の見直し）



農業班

《施設の目的》

障害のある方の人としての尊厳を守り、その人らしい、いきいきとした生活を実現するために必要な支援を行います。利用者の自立と社会参加を促進するために必要な支援を入所・通所により提供します。あわせて、地域で生活する障害のある方やその家族が安心して暮らせるようグループホームやショートステイなど地域生活支援のサービスの充実を目指します。



グループホーム　やよい

◆交野自立センター(障害者支援施設)

就労移行支援事業(定員15名）

就職を希望する方に対して就職活動を支援します。
障害種別を問わず、身体障害、知的障害、精神障害の3障害の方が利用できます。
サービス提供期間は、原則2年以内。
(日中部分だけの利用もできます)
適性に合った職場への就労・定着を目的として、サービス期間を限定し、必要な訓練、指導等を実施し、適性に合った職場探しや職場定着のための活動を行います。



施設入所支援(定員40名）

個別支援計画に基づき、夜間における入浴、食事等の提供を行います。
自立訓練(生活訓練）又は就労移行支援の利用者で、単身での生活が困難な方、地域の社会資源等の状況により通所することが困難な方が利用できます。



居室



お風呂



トイレ

短期入所(ショートステイ)

地域で暮らす障害者の日常生活の充実と自立支援のためのサービスです。
食事の提供・入浴等の生活支援のサービス提供します。





おり姫ﾍﾞｰｶﾘｰ

生活訓練(定員18名）

支援学校卒業者や施設入所者を対象にしたサービスです。
色々な社会体験の機会を提供し、社会生活力を高める事業です。
あいさつや身だしなみ、健康管理や体力作り、家事活動や金銭管理、作業訓練などを行います。次のステップとして、就労移行支援や地域移行などに進みます。
ｻｰﾋﾞｽ提供期間は原則２年以内

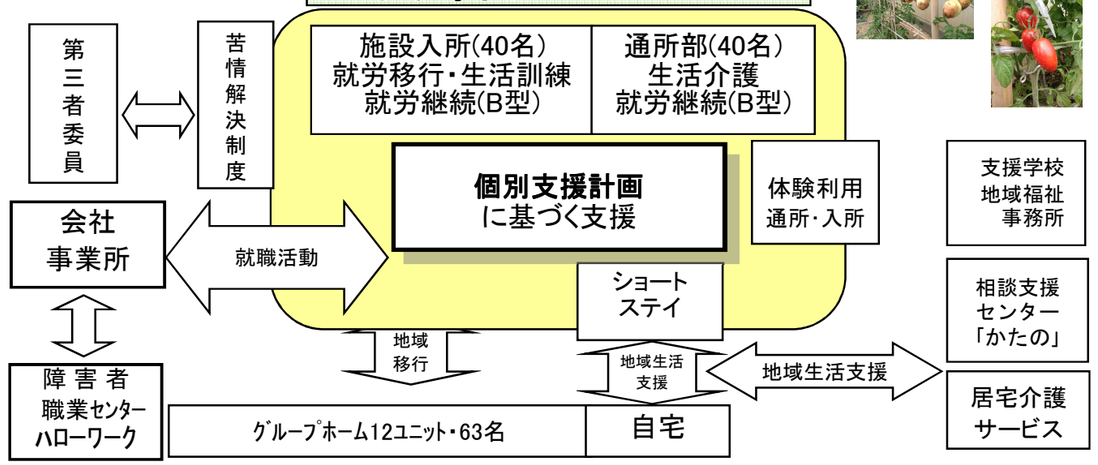
就労継続支援B型(定員20名）

作業活動を中心としたサービスです。
ミシンによる縫製小物の作成販売、ネジの袋入れなどの軽作業を行います。作業で得た売上から経費を引いた残りが工賃として支給されます。
雇用就労を希望される方へ就職活動を支援します。利用期限は、原則ありません。

交野自立センター







◆交野自立センター通所部 生活介護(18名）　就労継続支援(B型)(22名)

地域での日中活動の場としての充実を目指しています。
個別支援計画に基づいた支援をします。
ＪＲ河内磐船·京阪交野市駅まで送迎します。



送迎



通所部おりひめホール



名刺印刷

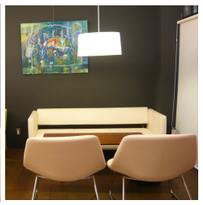
◆café chrees(カフェ　チアーズ)(就労継続(B型)通所部サテライト)

こだわりのオーガニック・コーヒーと週替わりランチ、スイーツ、それと利用者さんの笑顔で、お客さんをおもてなし。











◆大肢協コミュニティーホームズ·交野（12ユニット）

少人数の利用者が地域の住宅で生活する暮らしの場です。
世話人により食事の提供など、日常生活全般の支援



◆障害者相談支援センター「かたの」

(指定相談支援事業所)交野市地域生活支援事業委託
一般相談支援（地域移行・地域定着）
指定特定相談支援（サービス等利用計画）
指定特定障害児相談支援



身近な相談機関として、地域の障害者やその家族の方々の相談に応じます。ピアカウンセリング（視覚・聴覚）も行います。
ゆうゆうセンターの相談室の利用もできます。

◆ジョブコーチ事業

就職時や就職後に安定した就労を継続できるように、ジョブコーチを配置し、各事業所への訪問等を通じて障害者の就労を支援しています。ジョブコーチは、大阪障害者職業センターから事業の委託を受けて実施しており、職業センターカウンセラーに支援計画や方法等について指導・援助を受け、交野自立センター雇用担当と連携をして支援に入ります。





日帰り　レクリエーション